



## 書記長集約

○2021年春闘と労働条件改善の闘いについて

株式上場から4年が過ぎたが私たちが労働者の生活は改善したのか疑問である。この間、利益は出ても労働者に還元する事はなかった。年末手当等については業績連動では無く安定的に支給する事が重要」としてきたが、昨年の手当については1、2カ月の超低額回答となった。コロナ禍の中で業務にあたり、度重なる災害では昼夜を問わず早期復旧への業務、社員間の懇親会の自粛への協力、雇用調整助成金を活用した一時帰休への協力も行ってきた。しかし、この間積み上げられた内部留保は社員に還元することなく、株主には減配なく年間満額を支払う予定である。上場による税制特例の廃止による固定資産税の増や減価償却費等については上場を行った経営判断であり、社員



が責任を負うものではない。鉄道ネットワークの維持も含め上場したものによって失われていくものも多くある。社員、株主、会社、利用者全てを大事にしなければ会社の発展はない。労働者に投資をしない会社の姿勢では現場のモチベーション低下、安全安定輸送の低下、また技術の流失や若年退職につながるようになることを考える。その上に立ち、今春闘では、貧困や格差社会の拡大などの諸課題とベア要求の満額獲得、労働条件改善などの諸要求を結合し職場・地域から全力で闘う必要がある。再度、職場活動を確立し、要求の実現の為に、職場の中心に座り問題提起を粘り強くやる事が重要である。春闘要求は全国統一闘争として2月12日に申入れ書の提出を行う。交渉の後押しとし九州本部独自の「労働条件改善署名」について最大限の取り組みを願いたい。55歳以上、嘱託再雇用社員の労働条件や賃金等についての不合理な差別など同一労働同一賃金の原則に基づく取り組みの強化、60歳から様々な働き方ができる制度についても交渉を強化していく。

3月3日開催の中央総行動に各エリア等で結集しリモートで全国を繋ぐ統一闘争が本部から提起されている。九州本部の春闘総決起集会と合わせて開催したい。

○合理化反対、安全安定輸送の確立について

ダイヤ改正の提案が行われ、工務職場での業務委託、筑肥線の6両ワンマンや他線区でもワンマン運転が実施される予定となっている。会社は安全上問題がないとしているが乗務員の負担が重くなり、交通弱者が利用できにくい鉄道となってしまうのではないか。香椎線では12月から自動運転の実証試験が開始された。ホーム柵なし、踏切ありの路線であり多くの問題があると考える。鉄道運行の前提は安全であり、是非専門分野である運転協議会の中で議論と問題点を報告していただきたい。

○組織強化・拡大と職場・分会活動について

12月に組織強化拡大対策会議を開催し、再度、労働組合の必要性や職場における問題の要求の重要性を確認してきた。ダイヤ改正提案後、各地区本部・分会で職場集会所が開催され九州本部からも出席をしてきたが、今後も取り組みをお願いする。組織拡大は最重要課題であるが、結果ではなくその過程が重要である。国労が職場にいることで労働条件や問題の把握が出来ることに自信と確信を持ち運動強化して欲しい。

○平和と民主主義を守る闘いについて

福島原発事故からの反省もなく原発を推進し、沖縄では民意に耳を傾けることなく辺野古新基地建設を強行に進めている。今年はずり衆議院選挙が行われる。菅政権の暴走を止めるためにも、闘う仲間を議会に送る必要がある。

コロナ禍の中での春闘となるが、賃金は労働力の再生産費である」との前提で、賃金は決して儲けからくるものではないという事の学習会の開催と要求獲得へ職場からの運動を再度、要請したい。九州本部もその先頭に立つことをお約束し、九州本部拡大委員会の集約とした。2021春闘勝利・組織強化拡大・職場からの運動に向け共に頑張ろう。

がん治療を幅広く  
まとめて保障するがん保険

NEW!  
アフラックの  
生きるためのがん保険  
ALL-in

No.1 がん保険  
最高保障  
最有利の特約  
※がん治療、がん予防、がん検診、がん診断、がん治療に必要となる費用を幅広く保障する保険です(所定の支払事由に該当する必要があります)。

■募集代理店(アフラックは代理店制度を採用しております)  
アベニール株式会社  
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3階  
TEL.03-3437-6810 FAX.03-3437-6822

(伊慶保険会社)  
「生きる」を創る。  
アフラック  
東京第二法人営業部  
東京都港区新橋5-15-5 新橋ビル519F  
TEL.03-3344-1429 FAX.03-3344-2658  
P19417 AFP-6-2020-0009-2007029 29383